

茨城県立水戸第三高等学校

音楽科紹介

2027

伝統と革新 翔け未来へ

Music

Campus Life ～レッスン風景（専攻楽器）～



ピアノ



フルート



クラリネット



トロンボーン



チューバ



マリンバ

3年間、優れた講師陣による週に1回の個人レッスンをとおして幅広い知識と、演奏技術や表現力の習得を目指します。

～学びを深める施設～

音楽科の専門科目の授業は普通教室棟とは別の音楽棟で行われます。

音楽棟には、レッスン室（10室）、練習室（12室）、ソルフェージュ室（3室）、音楽室（2室）、合唱合奏室（1室）があります。全室冷暖房完備で、グランドピアノが各部屋に配置されており、平日朝は7時15分から、昼休みは12時55分から、放課後は18時45分まで事前に予約をし、練習する環境が整っています。



合唱合奏室



レッスン室



第1音楽室



ソルフェージュ室

～音楽科の授業～



音楽アンサンブル3年



器楽アンサンブル1・2年

専門Ⅰ

専攻実技の個人レッスンです。優れた講師陣が個々の達成度に応じてきめ細かく対応します。

専門Ⅱ

副科のレッスンです。ピアノ専攻生は声楽を、それ以外の専攻生はピアノを学習します。

音楽理論

楽典、和声法など楽譜を正確に読み取るために必要な知識を身に付けます。

音楽史

西洋音楽・日本音楽の各時代の特色や作曲家と作品、様式などについて理解を深めます。

声楽アンサンブル

3年次に重唱や合唱を学び、基本的な発声法やアンサンブルの力を身に付けます。

器楽アンサンブル

1・2年次に弦楽器を学び、基本的な奏法やアンサンブルの力を身に付けます。

ソルフェージュ

聴音（旋律や和声を聴いて正しく書き取る）や視唱・視奏（楽譜を見て正しく演奏表現する）の学習を中心に、少人数で習熟度別に行います。

演奏研究

演奏における客観性や多様性について理解を深め、音楽の様式を踏まえた演奏をするための力を育成します。

鑑賞研究

音楽作品の鑑賞の学習を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、専門的な音楽に関する資質・能力を育成します。

～音楽科の行事～



新入生歓迎会



大学見学会(桐朋学園大学)



日本音楽講座



公開レッスン(声楽)



卒業演奏会



卒業式弦楽合奏

(令和7年度)

4月	音楽科新入生歓迎会
5月	音楽科大学見学会 (桐朋学園大学、国立音楽大学)
6月	北関東甲信越音楽系高等学校演奏会 (東邦第二高等学校) 打楽器公開レッスン (講師：NHK 交響楽団、 水戸室内管弦楽団打楽器奏者 竹島 悟史先生)
7月	オペラ鑑賞会「蝶々夫人」プッチーニ作曲 (新国立劇場)
8月	日本音楽講座
9月	声楽公開レッスン (講師：武蔵野音楽大学 砂川 涼子先生)
10月	ピアノ公開レッスン (講師：東京音楽大学 石井 克典先生)
12月	第 62 回音楽科卒業演奏会 (水戸市民会館グロービスホール)
1月	高校生による「ギャラリーコンサート」(近代美術館)
3月	卒業式

♪ ～夢に向かって奏でる～

水戸三高音楽科は、「音楽に携わる人材の育成」という教育目標のもと、国内外で活躍する演奏家をはじめ、学校の音楽教員や地域の音楽指導者など、多くの音楽のスペシャリストを輩出してきた、創設 78 年目を迎える歴史と伝統ある学科です。

音楽科では、専攻実技の個人レッスンやアンサンブルなどのさまざまな音楽活動、音楽理論や習熟度別のソルフェージュの学習を通して、将来音楽の世界で活躍することを志す皆さんの成長を後押しします。

「音楽が好き」「もっと音楽を学びたい」という強い情熱を持っている皆さん、ぜひ水戸三高音楽科で同じ志を持つ仲間とともに、充実した高校生活を送りませんか？



オペラ鑑賞会

教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	現代の国語 2	言語文化 2	歴史総合 2		数学Ⅰ 3		科学と人間生活 2		体育 3		保健 1	英語コミュニケーションⅠ 3		英語コミュニケーションⅡ 4		家庭基礎 2		専攻実技 2	副科 1	音楽理論 1		音楽史 2		演奏研究 1		ソルフェージュ 3		※音楽アンサンブル 2		HR 1		総探 1	
2年	論理国語 2	古典探究 2	公共 2		数学A 2		生物基礎 2		体育 2		保健 1	英語コミュニケーションⅡ 4		家庭基礎 2		専攻実技 2	副科 1	音楽理論 1		音楽史 2		演奏研究 1		ソルフェージュ 3		※音楽アンサンブル 2		HR 1		総探 1			
3年	論理国語 2	古典探究 2	地理総合 2		体育 2		英語コミュニケーションⅢ 4		※英語特講 2		※数学特講Ⅰ 2	※理科特講Ⅰ 2		※数学特講Ⅱ 2	※理科特講Ⅱ 2		※鑑賞研究 2		専攻実技 2	副科 1	音楽理論 2		音楽史 1		演奏研究 2		ソルフェージュ 3		※音楽アンサンブル 2		HR 1		総探 1
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33

*令和8年度入学生用

※印は学校設定科目です

部活動紹介

普通科・家政科・音楽科の多くの生徒は部活動に入部し、活躍しています。

吹奏楽部

- ・東関東吹奏楽コンクール高校の部B部門 金賞
- ・第60回茨城県アンサンブルコンテスト 高校生部門 金賞
- ・第28回ソロコンテストいばらき 高校生の部 金賞・げんでん音楽賞



コーラス部

- ・第49回全国高等学校総合文化祭かがわ総文祭 2025 出場
- ・第92回NHK全国学校音楽コンクール茨城県コンクール 銅賞
- ・第80回茨城県合唱コンクール 高校Aの部 金賞、茨城県教育長賞
- ・第80回関東合唱コンクール 高校Aの部 銀賞
- ・第15回関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 銅賞



Message

卒業生からのメッセージ

国立音楽大学 音楽学部 演奏・創作学科

弦管打楽器専修(トランペット)1年 仲田 胡桃 (河原中学校出身)



音楽科の行事であるオペラ鑑賞会では、普段味わうことのできない感動を体験でき、自分の将来への道が広がります。試演会や実技試験では緊張感もありますが、その経験が自信や大きな成長につながりました。また、器楽アンサンブルという授業では、普段触れることのない弦楽器を学び、卒業式で演奏を行ったことも、音楽科ならではの貴重な体験です。さらに、進路実現に向けて先生方が熱心に指導して下さいます。お互いに切磋琢磨できる仲間を大切にしながら、ぜひ3年間、楽しく音楽を学んでください!

在校生からのメッセージ



3年 大谷 日菜子

(勝田第二中学校出身)

水戸三高音楽科では、充実した設備と恵まれた環境の中で、自身の専攻楽器だけでなく、ソルフェージュをはじめ、音楽理論や音楽史など幅広く学ぶことができます。また、実技試験などを通して、人前で演奏する力も身につけることができます。さらに、先生方は一人ひとりの進路に合わせて、手厚いサポートをして下さいます。これから入学を考えている皆さんも、この恵まれた環境の中で、自分の音楽と真剣に向き合いながら充実した毎日を送ってほしいです。



2年 畠山 にこ

(勝田第一中学校出身)

音楽科では、弦楽の授業や日本音楽講座、公開レッスンなどの、色々な楽器に触れて新しい知識や技術を学べる機会が多くあります。特に公開レッスンでは、自分の専攻ではない楽器のレッスンを聴講でき、新しい視点から自分の専攻楽器に生かせる技術をたくさん学べます。また、共に音楽を学ぶ仲間と3年間生活できるので、日々切磋琢磨しながら成長できるのも水戸三高音楽科ならではの魅力です。水戸三高音楽科での経験は音楽の道に進む上で大きな力になると思います。



1年 新井 楓麻

(水戸第四中学校出身)

私は中学3年生の春、小学生の頃から続けてきた音楽をさらに深く学びたいと思い、音楽科に興味を持ちました。体験レッスンでは緊張しましたが先生方の熱心で丁寧な指導のおかげで不安も和らぎ、明るく温かい雰囲気になって入学を決意しました。受験に向けた練習は大変でしたが、今は仲間とともに切磋琢磨しながら楽しく学び、音楽の知識や技術を深められる充実した毎日を送っています。是非気軽に体験レッスンにお越しください。

卒業生の主な進路先

進 学 先		R3	R4	R5	R6	R7
国公立	東 京 藝 術 大 学	3(1)			1	1
	茨 城 大 学	1	1			2
	北 海 道 教 育 大 学			1		
私立	国 立 音 楽 大 学	4	1	1	1	2
	昭 和 音 楽 大 学		1			
	洗 足 学 園 音 楽 大 学		1			1
	東 京 音 楽 大 学	1	3	1(1)		2
	桐 朋 学 園 大 学				1	
	聖 徳 大 学			2		
	武 蔵 野 音 楽 大 学					2
	上野学園大学短期大学部		1		1	
	宇 都 宮 共 和 大 学		1			
	常 磐 短 期 大 学					2

※(内数)は過年度卒

入賞実績 (令和7年度)

- ・第27回日本演奏家コンクール声楽部門高校生の部 第1位
- ・第5回国際声楽コンクール東京
声楽高校3年/卒業生部門 第3位
- ・第79回全日本学生音楽コンクール東京大会本選
声楽部門 高校生の部 奨励賞
- ・第49回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール声楽部門
高校生の部全国大会 第1位
- ・第49回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール声楽部門
高校生の部全国大会 第4位
- ・第35回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門
高校女子の部全国大会 出場
- ・第35回日本クラシック音楽コンクールトランペット部門
高校の部全国大会 出場
- ・第14回ヤング・クラリネティストコンクール
ジュニアB部門 入選

音楽科の入試について

一般入学の概要

- ・音楽実技検査と5教科の学力検査を行います。
- ・募集定員 30名(男女共学)
- ・通学区 茨城県内のどこからでも応募できます。

音楽実技検査の概要 (詳細は茨城県教育委員会ホームページをご覧ください)

- ・聴音記譜 (簡単な旋律を聴いて、五線譜に書き取ります)
- ・コールユーブンゲン (指定の範囲より、当日指定の1曲を楽譜を見ながら歌います)
- ・専攻別課題 (専攻別に与えられた課題曲を演奏します)

入試の対策は?

- ・ピアノや楽器のレッスンを受けていたり、合唱部や吹奏楽部で、普段から音楽の勉強をしていたりすることが基本です。その他に、聴音記譜やコールユーブンゲンを中学校の音楽の先生やレッスンを受けている先生に教えてもらう必要があります。

進路相談のご案内

- ・水戸三高音楽科では、学校説明会の他、小中学生対象の体験レッスンや進路相談会を実施しています。音楽科講師によるレッスン、授業内容や入試に関する説明、ソルフェージュ等の体験授業もありますので、ぜひ一度足を運んでみてください。

非常勤講師の紹介



ピアノ
岡部 昌子

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。パリ・エコールノルマルに留学。ピアノと室内楽のディプロマを取得。第32回全日本学生音楽コンクールピアノ部門東日本大会第3位入賞。第13回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。水戸芸術館でリサイタルを開催するなど、ピアノと室内楽の分野で演奏活動を行う。これまでに佐藤薫、梅谷進、安川加壽子、深澤亮子、ジャック・ルヴィエの各氏に師事。



ピアノ・ソルフェージュ・声楽アンサンブル
小山田 桃

茨城県立水戸第三高等学校音楽科卒業。東京音楽大学器楽専攻（ピアノ演奏家コース）を経て、同大学院修士課程を修了。春のバリ研修、エンゲルス国際音楽祭に参加。第7回横浜国際音楽コンクールピアノ協奏曲部門第1位。第24回水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち」に出演。アトリエ・アッシュアートサロンメンバー。これまでにピアノを岩田文子、岡部昌子、奏はるひ、関根有子、石井克典、作曲を大久保みどり、青木進の各氏に師事。



ピアノ
小島 慶子

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学大学院修士課程修了。第22回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。第1回薔科音楽コンクール（現セシリア国際音楽コンクール）室内楽部門第2位。現在、茨城県立取手松陽高等学校音楽科、水戸第三高等学校音楽科非常勤講師として後進の指導にあたる傍ら、ソリストとして、また室内楽奏者・伴奏者として、演奏活動を行っている。演奏表現学会、練馬区演奏家協会会員。



ピアノ
小菅 綾

高校から大学院まで東京藝術大学にて学ぶ。「アトリエ・アッシュ」メンバーとして《チェルニー：前奏曲とフーガ Op.400》のCD世界初録音に参加し、レコード芸術誌にて準特選盤に選出される。2025年ソロリサイタルを開催。ソロのみならず伴奏や室内楽でも積極的に演奏活動を行い、多くの著名なアーティストと共演を重ねる。ひたなかに市にて小菅綾ピアノ教室を主宰。ピティナ指導者賞受賞。（一社）ひたのくに交友協会副理事長。



ピアノ
高野 真美

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学器楽専攻ピアノ演奏家コースを卒業。第28回茨城の名手・名歌手たち出演。第47回茨城県新人演奏会出演。ピアノを古山真由美、和田晴子、渚智佳、高明子の各氏に師事。特別支援学校・中音楽の非常勤講師を経て、現在水戸第三高等学校、取手聖徳女子高等学校 各音楽科非常勤講師。いばらき3人娘エトワールメンバー。室内楽、伴奏など演奏活動を行う。



ピアノ・ソルフェージュ
田崎 百合子

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部音楽学科を卒業。ピアノを、玉置善己、加藤伸佳、坂井由紀子の各氏に師事。P・ドヴァイヨン、K・ヤフウォンスキ、B・リグット、練木繁夫、豊田あいつの各氏に指導を受ける。ソルフェージュを、高橋千佳子、新井精の各氏に師事。日本ソルフェージュ研究協議会会員。



ピアノ
飛田 紗智恵

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ミラノ国際アカデミーにて研鑽を積み、ソロ、室内楽ディプロマ取得。県内演奏会多数出演。水戸芸術館にてピアノリサイタルを開催。これまでに江幡和子、篠原純子、小林出、Andrea Di Renzo、Silva Costanzoに師事。ピアノデュオ Musica Simpatica、茨城音楽文化振興会、水現21会員。水戸三音楽科非常勤講師。関山楽器、トニカ音楽院ピアノ講師。



ピアノ
永田 絵里子

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を卒業。同大学研究科を経て、国立モスクワ音楽院研究科を修了。在学中、江戸京子、江戸弘子、朴久玲、スタニスラフ・イグリンスキーの各氏に師事。TIAA 全日本クラシック音楽コンサートで最優秀賞、ディビラー記念国際コンクール（ウィーン）第2位など国内外のコンクールで入賞。第35回茨城県新人演奏会新人賞、茨城の名手・名歌手たち第25回出演。現在、桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室水戸教室非常勤講師。



ピアノ
中村 佳代

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、武蔵野音楽大学器楽学部ピアノ専攻卒業。同大学院音楽研究科修了。イギリス王立音楽大学名誉ディプロマ取得。第15回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。ソロ活動の他、姉中村真由美とピアノ・デュオを結成し、水戸芸術館等でリサイタルを開催。水戸芸術館「水戸の街に響け！300人の第九」に毎年出演。門下生とのピアノアンサンブルコンサートを定期的に開催するなど、幅広く活動している。



ピアノ
中村 真由美

東京藝術大学音楽学部器楽科（ピアノ専攻）卒業。コロラド大学音楽学部（ピアノ演奏）修士課程修了。ソロ活動の他、妹中村佳代とピアノ・デュオを結成し、水戸芸術館等でリサイタルを開催。水戸芸術館「水戸の街に響け！300人の（第九）」に毎年出演。門下生とのピアノアンサンブルコンサートを定期的に開催するなど、幅広く活動している。現在、茨城県立取手松陽高等学校音楽科非常勤講師。



ピアノ
森田 昶

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。第35回国際古楽コンクール（山梨）審査員奨励賞受賞。「茨城の名手・名歌手たち第27回」に出演。水戸芸術館にて「プロムナード・コンサート EXTRA」に出演。これまでにピアノを米元元り、迫昭嘉、中村真由美、米田栄子、フォルテピアノを小倉貴久子、平井千絵、川口成彦の各氏に師事。現在ソロ活動をする他、伴奏ピアニストとしても活躍。茨城県立水戸第三高等学校非常勤講師。



ピアノ
山口 泉恵

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学（ピアノ演奏家コース）を卒業、同大研究科を修了。NHK新人洋楽オーディションに合格。第17回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。水戸芸術館第1回「茨城の名手・名歌手たち」に出演。現在、水戸三音楽科および東京音楽大学非常勤講師として後進の指導にあたりながら、ソリスト・室内楽奏者として各地で演奏活動を行っている。日本演奏連盟会員。



声楽・声楽アンサンブル
柿長 飛鳥

茨城県笠間市出身。水戸第二高等学校、東京芸術大学声楽科を経て、アメリカニューヨークへ留学。ニューヨーク市立ブルックリンカレッジ大学院修士課程を修了。モーツァルト・ウム夏期国際アカデミー、シカゴサマーオペラ、VOICE EXPERIENCE FOUNDATION（フロリダ）に参加。茨城県内では2014年「茨城の名手・名歌手第24回」、第47回茨城県新人演奏会出演。第33回ソレイユ音楽コンクール第3位（審査員奨励賞）、第13回チェコ音楽コンクール第2位受賞。現在水戸第三高等学校音楽科講師、新国立劇場合唱団メンバーとして活動中。



声楽
川上 菜梨絵

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京芸術大学音楽学部声楽科を首席にて卒業。同大学院修士課程音楽研究科声楽（オペラ）専攻修了後、シュトゥットガルト音楽演劇大学別科を修了。高校在学時に「茨城の名手・名歌手たち第16回」に出演。宮内庁主催御前演奏会に出演。文化庁文化芸術推進事業、新国立劇場特別公演他、様々なオペラや宗教曲のソリストとして出演し演奏活動を行っている。



声楽・ソルフェージュ
高橋 侑

茨城県立水戸第三高等学校音楽科卒業。東京芸術大学声楽科卒業後、同大学院修士課程修了。第63回全日本学生音楽コンクール声楽部門高校の部東大会3位、同コンクール全国大会入選。第43回茨城県新人演奏会、奨励賞並びに聴衆賞受賞。第28回茨城の名手・名歌手たち出演。これまでに紙谷弘子、小泉恵子、永井和子氏に師事。現在は在学時の英米音楽科の研究を生かし、ミュージカルや洋楽、ポップスなどの演奏も行っている。



器楽アンサンブル・音楽理論・ソルフェージュ
小高根 ふみ

都立芸術高校を経て東京藝術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。同大学院修士課程ソルフェージュ専攻修了。ヴァイオリン奏者目線でのソルフェージュ教育研究に取り組みながら、後進の指導ならびに演奏活動を行っている。市川市文化振興財団新人演奏会コンクール弦楽部門最優秀賞。東京芸術大学非常勤講師。Y.A. ミュージックアカデミーと和幸音楽アカデミーでも講師を務める。日本ソルフェージュ研究協議会会員。



器楽アンサンブル
栗原 りか

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。「オズの魔法使い」「レ・ミゼラブル」「アニー」などのミュージカルオーケストラでコンサートマスターをつとめる。オーケストラ、室内楽等ジャンルを問わず演奏活動をするほか、水戸バロックレガティムなどのアマチュア団体の指導も行う。佐藤勝夫、海野義雄、水野佐知香の各氏に師事。



器楽アンサンブル
池田 祥子

茨城県水戸市出身。東京音楽大学卒業、洗足学園音楽大学大学院修了。ヴァイオリンを辰巳明子、ヴィオラを梶東俊之、大野かおる、岡田伸夫各氏に師事。第21回和歌山音楽コンクール大学以上の部第3位（1・2位なし）。教育機関や福祉施設での演奏活動にも積極的に取り組んでいる。



器楽アンサンブル
山田 圭子

ヴァイオリンで東京藝術大学音楽学部卒業。東京文化会館新進演奏家推薦演奏会出演。霧島国際音楽祭奨励賞受賞。フランクフルト国立音楽大学卒業。ヴィオラで東京芸術大学音楽学部別科修了。茨城県立取手松陽高等学校音楽科非常勤講師。



器楽アンサンブル
豊原 さやか

東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。東京芸術大学主催の室内楽定期演奏会に弦楽四重奏として出演。京都市立芸術大学大学院に入学、大学院卒業後は新日本フィルハーモニー交響楽団団員として1年間活動。2002年フライブルク音楽院（ドイツ）に入。2005年フライブルク音楽院ディプロムを取得。2007年帰国後ソロ、室内楽、オーケストラの各方面で、またバロック音楽、宗教音楽の分野でも活動。これまでにチェロを黒川正三、上村昇、花崎薫、C.ヘンケルの各氏に師事。



器楽アンサンブル
石橋 京子

茨城県出身。東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。これまでに永島義男、西田直文、山本修の各氏に師事。現在、フリーランス奏者。長野県小諸高等学校音楽科特任講師、茨城県立水戸第三高等学校非常勤講師。

非常勤講師の紹介



フルート
井坂 実樹

東京藝術大学附属高校、同大学を卒業後渡欧。ジュネーブ音楽院、パリ地方音楽院ピッコロ科を満場一致の首席で卒業し、フライブルク音楽大学国家演奏家資格課程を修了。国内外の主要コンクールで優勝、入賞を重ね、ロームミュージックファンデーション奨学生に選出。スイス・ロマン・管弦楽団やNHK交響楽団をはじめ国内外主要オーケストラに頻りに客演している。日本クラシック音楽コンクール等の審査員も精力的に務める。



フルート
岡田 渾

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科フルート専攻卒業。同大学大学院を修了。これまでに金昌国、高木綾子、斎藤和志、小池郁江、萩原貴子、竹澤栄祐、門馬曜子の各氏に師事。全日本学生音楽コンクールフルート部門高校の部第2位。第86回日本音楽コンクール作曲部門にアンサンブル・リームとして出演、コンクール委員会特別賞を受賞。



フルート
箕輪 美希

水戸市出身。茨城県立水戸第三高等学校音楽科、武蔵野音楽大学音楽学部ヴィルトゥオーソ学科卒業。東京芸術大学別科修了。第68回全日本学生音楽コンクール東京大会入選。フルート協会第46回フルートデビューリサイタル、第45回茨城県新人演奏会出演。フルートを鈴木ゆみ、金昌国、高木綾子、萩原貴子、柳原佑介の各氏に、室内楽を高久進、戸敦、岡崎耕治の各氏に師事。茨城笛の会会員。永江楽器水戸音楽教室アミリオ講師。



クラリネット
村上 さくら

茨城県東海村出身。茨城県立水戸第二高等学校を経て、東京芸術大学を卒業。これまでにクラリネットを兼氏規雄、山本正治、三井秀実の各氏に師事。第28回茨城の名手歌手、第46回茨城県新人演奏会に出演。2025年東京文化会館ワークショップ・リーダー育成プログラム受講。小学校でのアウトリーチ事業や親子リトミックなどを通して音楽教育へ積極的に携わる。永江楽器水戸音楽教室アミリオ講師。



クラリネット
吉田 かなえ

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学を卒業。ヤマハ音楽器新人演奏会第32回クラリネット部門に出演。ソロ・室内楽・オーケストラ・吹奏楽の演奏活動の傍ら、大人から子供まで幅広い内容の演奏指導、吹奏楽指導まで多方面で活動を展開している。現在、茨城県立水戸第三高等学校音楽科、洗足学園音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校ティプロ・マ科非常勤講師。ノナカ・セルマー・バリ・アーティスト。



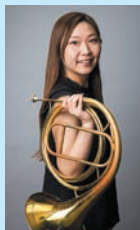
サクソフォン
五島 知美

福岡県立小倉高等学校を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科サクソフォン専攻を卒業。2020年に渡仏し、2023年リヨン地方音楽院を修了。第17回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞第1位、第3回江戸川新進音楽家コンクール第3位ほか多数受賞。国際コンクール(2021年、2026年アンドラ)セミファイナリスト。これまでにソリストとして、北九州グランフィルハーモニー管弦楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。現在、福岡国際音楽大学非常勤講師を務める。



サクソフォン
田名部 有子

東京芸術大学音楽学部卒業。藝大室内楽定期演奏会に出演。サクソフォン奏者としてソロ・アンサンブル等で演奏活動を行う他、編曲、吹奏楽合奏指導、各種コンクールの審査、専門誌への寄稿を行う。アンサンブル・オートヴォーチェメンバー。iTunesにてYMRサクソフォンカルテットのアルバム、ティータムの画集〜中高生のためのサクスカラデットを配信。



ホルン
根本 めぐみ

茨城県出身。東京芸術大学卒業。第32回日本管打楽器コンクール第1位。第5回秋吉台音楽コンクール第1位。第86回日本音楽コンクール第3位。ソリストとして東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団などと共演。これまでにホルンを澤蔵、守山光三、西條貴人、日高剛、笠松長久の各氏に師事。現在、神奈川室内管弦楽団首席ホルン奏者。永江楽器水戸音楽教室アミリオ講師。



トランペット
小田島 史

岩手県北上市出身。これまでにトランペットを佐々木隆、佐藤友紀、栃本浩規、菊本和昭、神代修の各氏に師事。室内楽を日高剛、栃本浩規、辻本憲一の各氏に師事。東京芸術大学を卒業後、尚美ミュージックカレッジ専門学校コンセルヴァトールディプロマ科にてディプロマを取得。現在、フリーランス奏者としてプロフェッショナルオーケストラ、ウインドオーケストラにて客演を行っている。尚美ミュージックカレッジ専門学校演奏助手。



トランペット・ソルフェージュ・ソルフェージュ特講
只木 結乃

茨城県立水戸第三高等学校を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。日本演奏家連盟主催による「若いトランペット奏者のための公開マスタークラス」のオーディションに合格。杉本肇氏によるマスタークラスを受講。これまでにトランペットを杉本肇夫、栃本浩規、佐藤友紀、菊本和昭、小林史尚、藤貴史、飛田遥香の各氏に、室内楽を栃本浩規、辻元憲一、日高剛の各氏に師事。



トロンボーン
高橋 友子

千葉県出身。聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校を経て、国立音楽大学を卒業。第4回トロンボーンコンペティション奨励賞受賞。2001年トッパンホールデビューコンサートに出演。第14回大阪国際音楽コンクール金管楽器部門第3位(1位、2位なし)。2010年からはフィンランド、神奈川、山梨、埼玉などの教会にてリサイタルを開催。これまでにトロンボーンを伊藤清、相山芳樹、和田美穂各氏に師事。



トロンボーン
渡辺 善行

ひたちなか市出身。茨城高等学校卒業後、国立音楽大学へ進学。卒業後はオーケストラ、吹奏楽、 brassバンド、ミュージカル、室内楽、などで活動する。第20回日本管打楽器コンクール第4位入賞。これまで岸良開城・相山芳樹・伊藤清・佐藤菊夫の各氏に師事。現在、パシフィックフィルハーモニア東京トロンボーン奏者。東京音楽大学講師。相模原弥栄高等学校講師。



チューバ
吉田 怜生

茨城県出身。茨城高等学校、洗足学園音楽大学、同大学院卒業。第2回日本演奏コンクール金管楽器部門第1位。第5回K金管楽器コンクール第1位。第40回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール金管楽器部門第1位。チューバを渡邊功、次田心平、宮西純、舟越道郎、寺山香澄の各氏に師事。室内楽を渡邊功、古田俊博、古田賢司、橋本晋哉の各氏に師事。『響け！ユーフォニアム』公式吹奏楽団、プロGRESS!ウインドオーケストラメンバー。



チューバ
仁藤 雄貴

山形県出身。洗足学園音楽大学卒業。チューバを西田友、八尾健介、舟越道郎、大塚哲也、潮見裕章の各氏に師事。桐朋学園大学嘱託演奏員、洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団を経て、現在オーケストラ・ジャパンチューバ奏者。PRO WIND 023、TANBRASS、各メンバー。日本ユーフォニアム・チューバ協会 常任理事。茨城県立水戸第三高等学校音楽科 非常勤講師。永江楽器水戸音楽教室アミリオ、ラッドミュージックスクール横浜大口校、各講師。



打楽器
石川 大樹

長野県小諸市出身。長野県小諸高等学校音楽科卒業。東京芸術大学音楽学部器楽科打楽器専攻卒業。学内オーディションに合格し、旧奏楽堂での木曜コンサートに出演。東京芸術大学同学生会長野支部の推薦で長野県新人演奏会に出演。これまでに打楽器全般を荻原松美、杉山智恵子、藤本隆文の各氏に師事。現在フリーランスの打楽器奏者として東京、地元長野を中心に演奏活動を行う。また後進の指導にも積極的にあたっている。ensembleNOVA所属。



打楽器
長谷川 知里

埼玉県、春日部市出身。埼玉栄高等学校を経て、武蔵野音楽大学 演奏学科 器楽コースを卒業。その後、同大学別科を修了。大学在学中、ウインドアンサンブル演奏会出演。これまでに打楽器を篠塚 裕美子、渡辺 由美子、安藤 芳広、黒田 英美の各氏に師事。茨城県立水戸第三高等学校 非常勤講師。株式会社ヤマハミュージックジャパン・インストラクター。ドラムラボ講師。また指導者として積極的に活動している。



茨城県立水戸第三高等学校 音楽科

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸 2-7-27
TEL : 029-224-2044 FAX : 029-225-4524
水戸第三高等学校 HP : <http://www.mito3-h.ed.jp/>



作曲・ソルフェージュ
吉田 桂子

東京芸術大学作曲科卒業、同大学院音楽研究科修了。合唱作編曲作品を多く手がけ、合唱指導、ピアニストとして活動する。また鍵盤ハーモニカの可能性に着目し、奏者との共演活動しながら数多くの作品を提供、発表している。作曲を野田暉行、島岡譲各氏に、ソルフェージュを細野孝典、永富正之各氏に、伴奏法を野田一郎氏に師事。東京芸術大学および同附属音楽高校非常勤講師を経て、現在茨城県立水戸第三高校非常勤講師。日本ソルフェージュ研究協議会会員。